

9月中旬～12月中旬の各地区の催し

地区名	活動内容
世田米	9月 役員会 ウォーキング講座④ 河川公園整備 さつまいも畑の草刈り、昔なつかし写真展 10月 さつまいも掘り ウォーキング講座⑤ 出張ヨガレッスン④ 11月 ウォーキング講座⑥「種山散策」 チューリップ植え、視察研修「水沢・江刺の旅」 12月 役員会、お正月リース講座
大股	9月 買い物ツアー 10月 買い物ツアー 3B体操 11月 買い物ツアー 役員会 12月 イルミネーション設置作業 <p>地域の皆さんの力が 光るイルミネーション設置（大股）</p>
下有住	9月 松日橋周辺整備（草刈り） 10月 蕎麦の収穫作業・選別作業 11月 しもありすフリーマルシェ&クツブ 交流会、蕎麦の出荷作業 イルミネーション設置作業 12月 役員会 <p>フラダンス ショーも盛り上 がったフリーマ ルシェ（下有住）</p>
上有住	9月 役員会（チャレンジ部会） 10月 役員会（賑わい部会）、八日町市日 役員会（チャレンジ部会） ほろしやま 11月 褒下山鉱山の見学会、健康づくりウォーキング イルミネーション設置作業 12月 イルミネーション点灯式 路線バス体験ツアー（盛岡）
五葉	9月 役員会 梅の木周辺草刈り いわて中山間地域推進委員現地調査 10月 ふるさとコンサート開催 さつまいも収穫作業 12月 役員会 サツマイモ調理（全戸配布）



雨の中でもさつまいもの収穫（世田米）



地域の皆さんの力が光るイルミネーション設置（大股）



フラダンスショーも盛り上がったフリーマルシェ（下有住）



4年ぶりの開催となった八日町市日（上有住）



鹿の食害にもめげずさつまいもを収穫（五葉）



「小さな拠点づくり」5地区の活動を伝える

五つ星ニュース

第4号



地域の課題に取り組むコミュニティの力

住田町の小さな拠点づくりに取り組む各地区では、交流や賑わいづくりといったプロジェクトだけでなく、地域の課題にも取り組んでいます。

地区の方々が抱えている暮らしの課題を見つけ、小さな拠点づくりを担うメンバーで話し合い、コミュニティの力で解決できることを探りながら、健康づくりや高齢者支援などのプロジェクトが立ち上がっています。この課題を見つけるために、アンケート調査を実施したり、公民館主事さんや役員の方々が地区を巡回するなどして、地区の方々の意見を集めています。

こうした一つ一つの積み重ねが、暮らしやすい地域づくりへとつながっていくことを期待しています。

各地区が取り組んでいる地域課題解決の取り組み

地区	プロジェクト名
世田米	地区民アンケートの実施（令和3年度） 健康増進の各種講座の開催
大股	公民館主事による巡回聞き取り調査 高齢者を対象とした買い物ツアー
下有住	地区巡回の蕎麦打ち講習での聞き取り調査 地域課題解決に取り組む住民からの提案募集 住民からの意見を集めるイベント等での 目安箱の設置
上有住	地区民アンケート調査の実施（令和2年度） 健康増進のためのウォーキング講座の開催 免許返納に備えた路線バス体験ツアーの開催
五葉	自宅訪問による聞き取り調査（令和5年度）

住田町「小さな拠点づくり」の活動を伝える 五つ星ニュース 第4号 2023年12月 発行

【発行】

一般社団法人邑サポート
住田町世田米字本町 22-5
TEL 070-2021-6142

【編集協力】

住田町教育委員会
住田町世田米字川向 88-1
TEL 0192-46-3863

コミュニティで解決する地域の力



小さな拠点づくりは、開始した平成 29 年から、「賑わいづくり」と「課題解決」の両輪で事業が進められてきました。「地域でできることは地域で」を合言葉に、地域の細かなニーズを丁寧に汲み取り、コミュニティの力で解決しようとする取り組みが各地区で進められています。

★「つぶやき調査」でニーズを把握 五葉地区

五葉地域づくり委員会では、地域活動として取り上げるべき課題を検討するために、その基礎調査として自宅訪問の聞き取り調査を実施しました。

近隣同士の声の掛け合いや助け合いなどの「結いの精神」が息づいているのが五葉の良さであり、若い世代・元気な高齢世代がそれぞれ地域でできることを見つけて、今後も地区民同士のコミュニケーションの機会を作ることが重要だと分かりました。

五葉地区つぶやき調査の概要

調査年月	令和5年6～7月
調査方法	調査員が自宅に訪問し質問方式で
回答数	五葉 中坪地区 16 世帯中 13 世帯に
主な設問	・日常生活の状況と将来の不安 ・地域づくり委員会の活動について ・五葉の自慢、これまでの思い出
多かった回答の例	・道路網の便は良く車が運転できるうちは暮らしやすい ・車の運転ができない人は移動が不便 ・今は健康でも、将来は不安を感じる ・草取りやウォーキングなどで健康を維持 ・家族、近隣同士で助け合い暮らしを維持
結果を受けて取り組んだこと	調査結果は役員会で報告され、令和6年度以降の活動に生かす予定

★買い物ツアーを実施 大股地区

スマイル大股では、平成 30 年より、車の運転のできない高齢者を対象に、住田町社会福祉協議会に車両提供と運転の協力を得ながら、買い物ツアーを立ち上げました。買い物は町内の商店を中心に巡るほか、上有住の八日町市日や、下有住のフリーマルシェなど、他地区の行事へも参加しています。

令和4年からは、運転役は地区のボランティア

さんが行い、車両もボランティアさんの自家用車でを行っています。現在は5～6名が利用しています。ボランティアさんたちは、車の運転だけではなく、乗り降りの介助や、お金の出し入れの補助なども行なっています。利用されている方からは、「店でのショッピングはとても楽しい」「ボランティアさんに手伝ってもらいながら買い物できるのが助かる」と、評判です。

★「困りごと調査」を活かして活動 上有住地区

上有住の地域協働組織「夢がかがやく上有住」は、令和2年度に「生活の困りごと調査」アンケートを実施しました。その結果、健康維持や移動手段についての不安の声を受けて、地域の力で解決できるプロジェクトとして、高齢者が元気に暮らしを続けるために必要な施策を進めています。



令和4年度に実施した路線バス体験ツアーは令和5年度も実施しました。

上有住地区困りごと調査の概要

調査年月	令和2年10月
調査方法	役員が各戸に巡回して調査票を配布・回収
回答数	上有住地区に住む249人
主な設問	・生活で困っていること ・健康面で心配なこと ・趣味や楽しみ など
多かった回答の例	・山や田畑の管理に困っている ・雪かきや粗大ゴミ処理に困っている ・病院や金融機関などの移動に困っている ・膝痛や腰痛・運動不足・肥満などの不安
結果を受けて取り組んだこと	①健康づくりのためのトレーニング・ウォーキング講座（令和3年～） ②免許返納に備えた路線バス乗車ツアー（令和4年～）



令和5年度は万歩計をつけたウォーキング講座を開催



ボランティアも活躍



ボランティアさんの活躍が光る買い物ツアー



12月13日に開催のツアーの様子



健康になろう！